

## かりゆし講座 「第1回 防災講座」(2025/9月11日)

令和7年度かりゆし講座・4講座全7回を9月から開講しました。第1回は「防災講座」です南城市秘書防災課・島袋裕貴さんに講師を務めていただきました。近年、自然災害の被害はますます大きくなるばかりですが、沖縄でも台風被害に加え大雨による被害も増えてきています。そこで日頃から私たちはどのように災害に備えたらよいのかを島袋さんにお話をさせていただきました。



南城市では市民に向け地域別に『南城市防災マップ』を作成し防災情報を提供しています。防災マップは南城市を4地区に分けそれぞれの地域の指定避難所・指定緊急避難所・災害種別(津波・洪水・土砂災害・地震)・津波・土砂災害警戒区域がわかりやすく表記されています。受講生は自身の居住地区のマップを見ながらどこに避難所があるのか、道路が冠水しやすい場所、津波が来たらどれくらいの水で押し寄せるのか、土砂災害の起こりやすい警戒地区を確認しました。そして大雨の際、水位観測カメラをライブで見ることが出来、「災害時に避難経路を確認のために利用できます」と島袋さんから教えてもらいました。災害時には防災アプリや防災情報を活用し自ら情報収集をすることがとても重要とお話して下さいました。



アプリの入れ方習っています！



皆さん集中しています！



防災時のトイレの使い方

南城市では市の Line を登録することで生の情報が迅速に受けられることを教えていただいたところ、講座休憩時に早速 Line 登録をされている方もいました。また、各家庭で災害に備えておくべきものについてもお話がありました、懐中電灯にラジオやスマホ、数日分の食料や飲料水、非常時持出品等。簡易トイレの使用説明にも皆さん興味津々でした。

この講座で初めて『南城市防災マップ』を見たという受講生の方が数名いらっしゃいました。この1冊に防災に関する情報が凝縮されています。

いざという時の連絡先や災害時の行動マニュアル、安全対策の仕方、避難時の注意点等、とても役に立つものばかりです。そして最も大事な『防災マップの使い方』です。①自宅の位置→②避難場所→③避難経路→④歩いて確認！防災はまず確認から。「命を守る」ためにぜひ確認を！！

